

賜物の大切さ

校長 石村直義

二学期を迎えました。夏休み中、授業とは違った場面で、それぞれの活動が熱心に行われ、いろいろな人と関わりながら成長がはかられたことと思います。

先日、或る方から相談を受けました。部活動に熱心に取り組んでいる高校生が、大会で結果が出せなかったことから気持ちがふさいで立ち直れずにいる、ということです。この高校生は活水生ではありませんが、どの学校でも、誰にでも起こることです。部活動特待生にはプレッシャーも加わり精神的に追い詰められたりもします。学習成績、検定試験や模擬試験の結果に対しても同様です。もちろん、自分が期待した結果が得られることは素晴らしい。しかし、そうでなかった時に、すべてがダメ、価値が無いということになるのでしょうか。

私たち人間には、実に多くの才能、能力があります。一生かかってもそのすべてを使い、活かすことはできないと言われます。自分でも気づかない、発見していない才能を眠らせたまま、その存在を知らず、ほんの少しの得意なことだけが自分の能力のすべてだと思い込んでしまう。実にもったいないことです。その人には、他にもたくさんの大切な能力がありますし、もっと言えば、他人とは違う自分という一人がこの世に生を受け、今ここに居るということが、それだけでこの上ない価値がある大切なことです。それを心の深いところで、どんな時も持ち続けてください。忘れないでください。

始業式でもお話しした通り、私たち一人ひとりに、掛け替えのない神様からの賜物、その人にしかできない働き、性格、役割が与えられています。それは一定の結果が前提とされている価値ではありません。最初からその人に無条件で与えられた素晴らしい贈り物、それが賜物です。

二学期の始まり頃は、心が不安定になりやすい時期です。悩んでいることは、信頼できる人に聴いてもらいましょう。周囲に気になる人がいたら、声をかけてあげてください。

私たちに豊かに注がれる神様の祝福の中で、素晴らしい二学期になりますように。

第2回オープンスクール

9月13日（土）

午前 中学校
午後 高校

一緒に楽しい時を
過ごしましょう

※詳細はHPをご覧ください。

5 （土）	6 （月）	2 （木）	10 月行事予定	29 （月）	27 （土）	25 （木）	24 （水）	23 （火）	20 （土）	19 （金）	18 （木）	17 （水）	16 （火）	15 （月）	13 （土）	12 （金）
第2回英検（一次）	中学特別行事	中間審査（高校～6日、中学～3日）		高校生徒会役員改選公示	英検一次	後期各種委員会（放課後）	中学生徒会役員改選公示	秋分の日	高Ⅲ模試（～21日）	代休	体育大会（県立体育館）	体育大会総練習（県立体育館）	40分授業	敬老の日	第2回オープンスクール	40分授業

被爆・戦後80年 平和祈念集会 未来を生きる子らのために

被爆80年を迎えた8月9日（土）に、「ふりそでの少女像をつくる会」事務局の伊達順子様、そして「未来を生きる子ら」像作者の余江勝彦様をお迎えし、伊達様からは福留志なおばあちゃんとの出会いについて、余江様からは「浮島丸殉難者追悼の碑（加害）」と「未来を生きる子らの像（被害）」の制作に込められた思いについてお話をいただいた。生徒たちは、そのお話を通して平和への願いと祈りを改めて心に刻むことができた。

- ・中学生：「長崎にあった悲しみを知り、平和のためにできることを考えたい」
- ・高校1年生：「像に込められた思いや願いを知り、自分たちも未来へ伝えたいと思った」
- ・高校2年生：「加害と被害、2つの平和像の背景を学び、自分にできる行動を考えるきっかけになった。【戦争はやめて】【平和が一番】という思いが強く感じられた」
- ・高校3年生：「被爆者の声に耳を傾け、原爆のことを知らない他県や海外の人々に伝え、二度と同じ過ちを繰り返さないために行動していきたい」

集会では、折鶴献納、各学年代表による平和スピーチ、黙祷、平和学習部による平和宣言、石村校長先生からの平和メッセージが続き、平和への願いと祈りを共有する大切な一日となった。（岩永崇史）



かがわ総文祭 2025【弁論部門】優秀賞受賞！

7月29日（火）～31日（木）、香川県宇多津町で開催された、かがわ総文祭2025【弁論部門】に高Ⅲの竹内伶さんが本県代表として出場しました。竹内さんは、「Peace is…」と題して、ケニアやフィリピンでのボランティア経験や平和学習部での活動を通して考えたことをもとに、核兵器廃絶と貧困・飢餓の問題について独自の視点から弁論を行いました。本番はこれまでで最高の出来でした。結果は、優秀賞（参加弁士73名中）というすばらしい成績を収めました。（野田定延）



今月の聖句 「あなたの重荷を主にゆだねよ。
主はあなたを支えてくださる。」
（詩編 55:23）

旧約聖書はヘブライ語で書かれています。詩編55:23で「ゆだねよ」と訳された言葉は、本来は「投げつけよ」という意味です。自分の力ではどうにもできないことがたくさんあります。テレビドラマではそのような時、ものをなげつけるような場面があります。ものに八つ当たりしても解決にはなりません。しかし私たちが抱えている問題…聖書では重荷と表現します。その重荷を神様に投げつけることが「ゆだねる」ことなのです。自分の限界を知り神様が道を示してくださるまで待つこと、それが「ゆだねる」ということです。あなたの重荷を神様に信じて、神さまに投げてみてください。必ず支えがあいます。（北見さとみ）

放送全国大会入選

7月21日(月)～24日(木)にかけて行われた、第72回NHK杯全国高校放送コンテストが行われ、Ⅲ年A組特進の坂井みきさんが朗読部門に出場しました。準決勝まで進出し、結果は入選でした。坂井さんは、満足のいく読みができ入選したことを喜びつつも、決勝に進めなかったことは悔しいと語りました。また、後輩たちにもぜひ頑張ってもらいたいと声を掛けました。

(馬場彬)



Nコン長崎県コンクール 奨励賞受賞「感謝と誇りを胸に」

課題曲「惑星そぞろ」と自由曲「おしゃれな気分できれいに歩こう」の2曲に挑んだ。限られた練習時間の中で、連日集中して練習を重ねた部員たち。高Ⅲ5名それぞれが工夫を凝らし、心を一つにして歩み、ピアニストの嘉村先生とともに熱唱の舞台を迎えた。審査発表では銅賞、銀賞と続き、緊張と期待の入り混じる中、私たちは「奨励賞」。結果を聞いた瞬間、さまざまな感情が胸に広がる。会場を出て、顧問として「みんなの演奏と練習の日々こそが金賞にふさわしい輝き」と伝えた。声を合わせ、ハーモニーを奏でた喜びの時間、感動をありがとう。(岩永崇史)



軽音楽同好会

7月20日に久留米市石橋文化ホールにて行われた「高等学校軽音楽祭@九州R7第4回九州コンテスト」に本校軽音楽同好会Ⅲ年生バンド「乙女(オトメ)の黙示録(モクシロック)」(ギター・ヴォーカル田端夏美、ベース上吉原茉裕、ドラムス瀬川史稀の3名)が長崎県代表として出場し、奨励賞(出場24バンド中第7位)を頂きました！



夏期自学会

8月1日(金)～6日(水)にかけて夏期自学会を実施しました。初日の午後には、今年度より本校に着任した新任教員の先生方と生徒との座談会も行いました。特に高校3年生は、受験ストレス対策や受験への向き合い方について、先生方の話に熱心に耳を傾けていました。今回の学びと交流が、受験本番に向けて自信と力を蓄える貴重な機会となり、それぞれの進路実現への一歩につながることを願います。(古田雄介)



部活動体験会

8月6日～8日の3日間で、部活動体験会を実施しました。総勢100名を超える中学生に参加していただき、嬉しい気持ちでいっぱいです！ありがとうございました。活水は、全国大会を目指す部活や長崎県の上位を目指す部活が数多く活動しています。今回体験会を実施していない部活動も魅力いっぱいの活動を数多く展開していますよ！ぜひ、学校案内パンフレットやHP、Instagramで活水の情報をチェックしてください！中学3年生のみなさん、いよいよ進路を決める時期が迫ってきましたね。活水高校は、1人ひとりの“好き”を応援する学校です！どこの高校がいいかな～って迷ってるなら！ぜひ1度活水に来てみてください！絶対来たくなくなりますよ！(江上晴香)

第70回九州吹奏楽コンクール

8月24日(日)福岡サンパレスにて九州大会が行われました。各県から選ばれた28校がそれぞれ課題曲と自由曲を演奏し競い合いました。この日のために「美しい音」「活水らしいキラキラとしたサウンド」を目指し練習に取り組みました。結果は金賞！そして全国大会推薦をいただきました。活水の名前を呼ばれたときは喜び、そして涙を流しました。

全国大会は10月19日(日)宇都宮市文化会館にて行われます。長崎からの応援をよろしくお願いします。(杉町たまみ)



MISIA Candle Night

8月16日(土)、稲佐山で行われましたMISHIAさんのコンサートに私達吹奏楽部が共演させていただきました。いつもTVなどで聴いているMISIAさんの歌声は間近で聴くとさらに迫力があり圧巻でした。「希望のうた」をコラボさせていただきましたが演奏が終わった瞬間多くの方達から「ブラボー！！」と声援いただき感激しました。吹奏楽部にとって忘れられない1日になりました。(杉町たまみ)



大会成績等

〈高校弓道部〉

長崎県下弓道遠的大会

女子団体 優勝 田邊・土肥・中山
女子個人 優勝 田邊 3位土肥 4位中山

〈高校卓球部〉

長崎地区高等学高新人卓球大会

第3位 女子ダブルス 門田莉衣音、岡部桃花

〈放送部〉

NHK全国高校放送コンテスト 朗読部門

入選 坂井みき

〈中学新体操部〉

長崎県中学校総合体育大会

団体優勝 大石仁菜、谷口玲奈、井上楓
北原聖妃、佐々木ひなの
個人 2位北原聖妃、3位大石仁菜
4位佐々木ひなの、5位谷口玲奈

〈軽音楽同好会〉

高等学校軽音楽祭九州コンテスト

「奨励賞」受賞4位～9位に該当
「乙女の黙示録(おとめのもくしろっく)」
田端夏美、上吉原茉裕、瀬川史稀

〈個人〉

全国高等学校総合文化祭

かがわ総文祭2025【弁論部門】

優秀賞 竹内伶

原爆忌文芸大会 ジュニア短歌の部

入選 竹前しおん

Pia-Conピアノコンクール全国大会

連弾部門 優秀賞 高野萌々香

(岩永崇史)